

埋没建物救出訓練

河川の氾濫による家屋に大量の土砂が流入し、その埋没した家屋に取り残された要救助者の救出訓練を行いました。捜索にはドローンを使用し、要救助者を確認しています。また、家屋内に取り残された要救助者の救出として、チェーンソーを用いて屋根を破壊し、建物内部に進入する訓練も実施しました。



ドローンによる捜索の様子

(右上：ドローン)



建物内部へ進入する様子

漂流者救助訓練

河川に人が流されている漂流者の救助訓練を行いました。捜索には東京消防庁のヘリコプター、救助にはエアボートおよびゴムボートを使用しています。エアボートとは、後方に装着している大型プロペラが回転することにより最高速度60km/hで進むことができます。



捜索の様子

(左上：ヘリコプター)



漂流者救助の様子

(右下：エアボート)

排水訓練

東京都第五建設事務所が所有している移動式排水ポンプ車による排水訓練を実施しました。排水ポンプは、浸水した地域の内水排除を速やかに行えるよう毎分5.0立方メートル（1分間で家庭用浴槽約25杯分）の排水能力を有しています。



排水ポンプ稼働の様子

各種展示

江東区、東京消防庁、国土交通省荒川下流河川事務所、東京都下水道局が参加し、各種パネルや、特殊車両を展示しました。



なお、本区で展示した水害ハザードマップは、以下のリンクからも閲覧・ダウンロードできます。

<https://www.city.koto.lg.jp/470601/20200701.html>